

# 中学生みんなで魅力的な未来の熊谷について考えよう! 第13回夢・未来熊谷ジュニア議会が開催されました

11月14日、熊谷市議会本会議場で、第13回夢・未来熊谷ジュニア議会が開催されました。市内の16の中学校から代表として選ばれたジュニア議員が、市政について感じていること、疑問に思っていることを、堂々とした態度で質問を行い、市長をはじめ、副市長、教育長、担当部長が答弁しました。 ◆広報広聴課 回内線212



ラグビーワールドカップ2019年のPRのために、市内の中学校のラグビー部員が出演するCMを作ったり、SNSを活用したりするのはいかがでしょうか。

ラグビーワールドカップは、県内外から多くの方々が観戦に訪れます。そのため、広く県内外でのイベントでのPRに取り組んでいます。

市内の中学生によるPRについては、多くの方々にラグビーに興味を持ってもらえるよう、部員の皆さんが練習などの活動をしている姿を動画にまとめ、インターネットを通じて紹介することを計画しています。

また、SNSについては、現在、「熊谷へラグビーを見に行こう」と「熊谷ラグビー応援団」があります。これらのSNSでは、現在、イベン



トの告知などの情報をタイムリーに掲載しています。SNSは、世界に向けて情報発信できる有効な手段です。今後、これを活用し、ラグビーワールドカップとラグビータウン熊谷のPRを、広く行っていけます。

熊谷のおいしい米と水を生かした新しい名物を作るといっのはどうでしょうか。

平成30年2月に、熊谷市にある埼玉県農業技術研究センターで品種開発された米の銘柄「彩のきずな」が、最もおいしいお米のランクに当たる特Aを獲得しました。また、水のおいしさも有名で雪くまの原料となっています。そうすると、そのおいしいもの同士を生かした名物の誕生が期待されるのですが、どんなものに加工するのが問題となってくる。

現在、熊谷市では、新たな「道の駅」を整備したいと考えていて、その整備目標を「日本を代表する『食』のテーマパーク」としています。優れた地元の特産品の販売にとどまらず、それを原材料とした加工食品の製造、販売などの

## ワークショップ

本議会の準備段階として、ジュニア議員同士の交流と市政への理解を深めてもらうことを目的に、夏休みにワークショップを2回開催し、1回目は自己紹介、「もっと魅力的な熊谷を考えよう」をテーマに話し合いをし、2回目ではミニジュニア議会と称し本番を想定した模擬演習をしました。

各学校での活動の様子や、熊谷市の取組についてなど、活発に意見を出し合い、学校間の交流や仲間との情報交換も行うことができました。

ワークショップを行い、議会を開催する方法は、全国的にも珍しく、子ども・若者の意見聴取等を行う取組として有効な事例であると、内閣府の「子ども・若者育成支援推進点検・評価会議」から高い評価を受けています。



# ジュニア議会 本番までの道のり

2回のワークショップで  
事前学習 (7月31日、8月23日)

話し合いのテーマ  
「もっと魅力的な熊谷を考えよう」

◀7月31日の  
ワークショップの様子



▶8月23日の  
ワークショップの様子



さあ、11月14日  
本番です!

各学校にて質問作成

## ジュニア議員名簿(敬称略)

◎=議長 ○=副議長

学校名	議員氏名
荒川中学校	岡田 侖
	佐藤 ゆき
富士見中学校	加藤 凱也
	橋本 佳音
大原中学校	皆川 慎太郎
	山口 彩
熊谷東中学校	篠崎 芽
	田口 快璃
玉井中学校	清水 夢叶◎
	米光 将太郎
大麻生中学校	石原 千愛
	三品 功士朗
中条中学校	竹内 陸人
	本木 美羽
吉岡中学校	狹島 萌南子
	田島 颯人◎
別府中学校	大武 瑞希
	為谷 元春
三尻中学校	加藤 愛
	中村 祥太
奈良中学校	秋好 愛花
	高橋 歩夢
大幡中学校	加藤 綾乃
	金井 汰朗
大里中学校	加藤 凌
	遠井 若奈
妻沼東中学校	稲見 朱音
	星 友基
妻沼西中学校	新井 亜莉沙
	大崎 涼雅
江南中学校	尾上 朋香
	境 美翔

熊谷図書館では、図書館資料の「収集方針」に基づき、毎週100冊近くの本を購入しています。新刊本やおすすすめ本を紹介するために、入口付近の「特集コーナー」は魅力ある棚作りをしていきたいと思えます。また、小学生までは図書

図書館の利用者を増やすために本の紹介コーナーを中高生に作らせてもらえないでしょうか。



6次産業化も目指した取組を進めています。ご質問いただいた新たな名物のほか、多様な名物をここから誕生させたいと思います。



大変すばらしい提案を頂きましたので、早速、熊谷図書館の中高生向け図書コーナーに新刊本やおすすすめ本の紹介コーナーを設けたいと思います。そして、中高校生の皆さんに「おすすすめ本紹介カード」を書いていただき、本とともに展示したいと考えていますので、ぜひ中学生の皆さんにも協力をお願いします。

このほかにも貴重なご意見を頂きました。これからの市政運営の参考にさせていただきます。

## ジュニア議員の感想

- テレビで見る国会のイメージが強かったのですが、もっと厳粛な雰囲気だったことが少し意外でした。一人ひとり丁寧に答えていただき、うれしかったです。
- 市長さんに、名前を呼ばれたことが印象に残っています。また、市長さんが回答した後に、担当部長の方が詳しく返答してくださったので自分が納得できる答えが得られました。
- ワークショップを通して熊谷市の良いところを話し合い、たくさんを知ることができ、熊谷市への理解を深められて良かったです。
- 他校の人と交流できたことがとてもうれしかったです。同学年の人と話したり、様々な意見を聞いたことにより、世界観が広がったように感じます。



### はしご車に乗ったよ!

11月11日、消防本部庁舎で第19回消防フェアが開催されました。はしご車搭乗体験や初期消火体験、消防音楽隊によるミニコンサートなどが行われ、たくさんの親子連れでにぎわっていました。



### 交通事故・犯罪被害ゼロに向けて

11月28日、コミュニティひろばで冬の交通事故防止運動・年末年始特別警戒出陣式が行われました。2ページのバナソニックワイルドナイツ山沢拓也選手が一日交通・生活安全広報大使となり、啓発活動を行いました。



### 「熊谷うどん」が初の栄冠に!

11月10日・11日、熊谷スポーツ文化公園で第8回全国ご当地うどんサミット in熊谷2018が開催されました。来場者による投票が行われ、特色ある32のご当地うどんの中から、地元熊谷うどんがグランプリに選ばれました。



### 熊谷の農業・商業・工業を紹介

11月10日・11日、熊谷スポーツ文化公園で第14回熊谷市産業祭が行われました。会場は、新鮮な地元の野菜や、市内特産の美味しいものを求める人でにぎわいました。



### 男女共同参画推進表彰

11月24日、「フォーラムくまがや2018」が開催され、男女共同参画の推進に積極的に取り組んでいる株式会社エムエムジー経営研究所、塚田とよ子氏、医療法人仁会会埼玉江南病院(写真前左列から)の3者が表彰されました。



### 楽しく学んだ交通安全

11月11日、熊谷スポーツ文化公園のにぎわい広場で、第7回くまがや交通安全フェアが開催されました。白バイの展示やシートベルト効果体験、自転車シミュレーター体験など、楽しく交通安全の大切さを学びました。



### ラグビーワールドカップでの万が一に備えて

11月25日、熊谷スポーツ文化公園熊谷ラグビー場で、国民保護実動訓練を実施しました。消防、警察、自衛隊などが参加し、テロ発生を想定した避難誘導、救急搬送、爆発物処理等の訓練を行いました。



### 別府沼公園清掃活動

12月2日、今年で11回目となる別府沼自治会連合会主催の清掃活動が実施され、地元自治会・長寿会・学校関係者や別府沼を考える会、ホテル愛好会など大勢の方たちが参加しました。

# d design travel WORKSHOP KUMAGAYA⑦

埼玉県熊谷市の観光を、デザインの視点で考えます。

平成30年6月の市報と共に配布された『ディ・デザイントラベルワークショップクマガヤ』号をご覧いただけただろうか?お手元にはない方は、熊谷市観光協会にお問い合わせいただきたい。その土地の昔からある「個性」・「らしさ」を東京在住の編集部が「よそ者目線」で探し出し一冊にまとめていく新しいタイプの観光ガイド『d design travel』。その「埼玉県号」の完成を機に「熊谷らしさ」をテーマに、24人の市民ライターが市民編集部となり書き上げた一冊だ。普段あまり考えることのなかった自分たちの場所「熊谷らしさ」は、これからの発展に欠かせない視点だ。

今回は「その土地のキーマン」として、取り上げられた4人を紹介させていただきたい。①新井利昌②赤井由紀子③宇野元英④加賀崎勝弘の4人。ぜひ、熊谷号を手に取り、どのように紹介されたか読んでほしい。同時に、熊谷という土地の個性について一人でも多くの方々と共に考えていただきたいと思う。読者であるあなた自身も、熊谷にとって欠かすことのできないキーマンの一人なのだから。市民全員の力で熊谷の未来をつくろう。

◎今回の市民ライターの取組は埼玉新聞でも隔週で連載されています。



①新井利昌氏



②赤井由紀子氏



③宇野元英氏



④加賀崎勝弘氏

◆(一社)熊谷市観光協会 ☎048-594-6677  
(熊谷号を希望される方はご連絡ください。)



## 息を合わせてジャンプ!

11月10日・11日、熊谷スポーツ文化公園でスポレクフェスティバルが開催されました。小学校区対抗の長縄跳びやグラウンド・ゴルフ、小学生リレーカーニバルやタグラグビーなどが行われました。



## さくらめいと開館20周年記念 新・BS日本のうた公開録画

11月15日、熊谷文化創造館さくらめいとで、「新・BS日本のうた」の収録が行われました。豪華な出演者の歌に、抽選倍率33倍の中から選ばれた市内外の観覧者が酔いしれ、大いに盛り上がりました。



## 今年の取組が一堂に! 涼くまグランプリ

11月17日、「あすねっと」で優れた暑さ対策の取組を発表・表彰する「涼くまグランプリ」が開催されました。一般公募の方や児童生徒、事業者等、幅広い層が暑さ対策を実施していることが分かる、笑いあり学びありの楽しいイベントでした。

# 読んで当てよう!! 市報クイズ

## 今月の問題

〇〇に入る言葉をお答えください。

20歳になったら〇〇〇〇 あなたの人生を大きくサポート

## アンケート

- Q1 今月号市報の感想をお書きください。
- Q2 取り上げてほしい内容があればお書きください。
- Q3 ラグビーに関する質問があればお書きください。

## 応募方法

ハガキまたはEメールに、住所・氏名・年齢・電話番号・今月の問題とアンケートの回答を記入し、1月24日(木)までにご応募ください(一人につき一通)。

※回答がないものは無効となります。

《応募先》〒360-8601

宮町二丁目47番地1 熊谷市広報広聴課

☐kohokocho[アットマーク]city.kumagaya.lg.jp

※当選者の発表は、プレゼント引換券の発送をもって代えさせていただきます。

## 今月のプレゼント

よりみち屋の「熊谷うどん打ち体験 無料ご招待券(1枚で最大4人まで利用可)」を、5人にご提供します!(打ったうどんは店内で食べられます)  
※熊谷うどん打ち体験は土・日曜日、祝日限定(完全予約制)の開催です。



## 【店舗情報】

よりみち屋

所在地: 筑波1-108

定休日: 月曜日・木曜日(不定休)

営業時間: 11:00~17:00(売り切れ次第閉店)

電話: 048-577-7545

## 11月号の正解

うどん

◆応募総数79通中、正解79通

※市報クイズでは、プレゼントを提供していただける商店・企業等を募集しています。詳しくは広報広聴課内線206まで。



昨年、古民家を改装し、熊谷うどん打ち体験や熊谷の銘品を取りそろえたアンテナショップをオープンしました。コンセプトは「熊谷の魅力伝えます・届けます」です。私は、ホームページ制作会社を別に運営しています

熊谷の魅力発信するショップをオープン

# 情熱世代 夢追い人

「熊谷の魅力を世界に発信したい」

宮迫 功次さん(玉井) Web制作会社代表、アンテナショップ運営代表

ちよつと寄り道をして うどん打ち体験を

が、このショップでは、ネットでは伝えられない層に向けて、リアルな体験を通じて熊谷の魅力を知ってほしいと思っています。

熊谷で開催された「全国で当地うどんサミット in 熊谷」のホームページ制作を通じて熊谷うどんの存在を知りました。熊谷うどんを全国に発信していくために、もっと市内の人に認知してもらおう必要があると感じています。

少し前までは、家でうどんを打って食べる習慣がありましたよ。そんな素晴らしい文化が失われてしまいう前に、次の世代につなげていきたいと思っています。また、熊谷は外国人観光客が多く宿泊する一方で、市内観光に結びついていないことを聞いたとき、観光客をおもてなしできない悔しさを感じていました。そこで、築50年以上の古民家を改装し、熊谷に住んでいる人、観光客などたくさんの方に「気軽に寄り道してほしい」という思いで日々活動しています。

地域に根差した愛されるお店を目指して



うどん打ち体験の様子

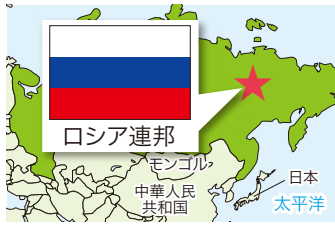
今年は、ラグビーワールドカップが開催され、多くの外国人が熊谷を訪ねます。現在、うどん打ちマニュアルの英語化や店員の英会話勉強など、更なるおもてなしの充実を準備しているところです。うどん打ち体験者がうどんに興味を持つて地元うどん店をオープンし、いつか熊谷に「うどん街」が出来たらと願っています。熊谷うどんをもっと地域に根付かせ、誇るべき文化である「熊谷うどん」を打って、食べて、その魅力をたくさんの人に伝えていきましょう。

## 熊谷にやってくる ラグビーワールドカップ2019™ 出場国紹介

ロシア連邦(公用語:ロシア語)



ロシアはユーラシア大陸北部にある世界最大面積を誇る国です。夏と冬の気温差が大きいのが特徴の1つで、首都モスクワでは夏場は35℃を超え、冬場は-40℃以下まで冷え込むこともあります。ロシア人はお酒が大好きで、ウォッカやテキーラ、コニャックなどアルコール度数の高いお酒を好んで飲む傾向があるようです。ラグビー人気はまだですが、国内強豪



クラブが国際大会であるヨーロピアン・チャレンジカップに出場するなど着実に力をつけてきています。代表チームの愛称は「ベアーズ」。エンブレムにはラグビーをしているクマが描かれています。クマのような大きなサイズを生かしたパワフルなラグビーで、勢いに乗ると止まらなそうなチームです。ラグビーワールドカップには2011年に初出場を果たしましたが、このときは1勝もすることができずプール戦敗退でした。2大会ぶりの出場となった今大会では持ち味のパワーを生かし、待望の1勝ができるか注目です。

### ラグビー何でも相談室

ラグビーワールドカップ2019推進室 木川 隼吾

- Q 体が大きくないとラグビー選手になれますか?
- A ラグビーには大きく分けて10種類のポジションがあり求められる能力が異なるため、様々な体型の選手がいます。身長160センチメートル台の日本代表もいますし、どんな体型の人にも適したポジションがあるのがラグビーです。



◆ラグビーワールドカップ2019推進室 ☎内線341

人口と世帯 平成30年12月1日現在(対前月比) ■人口 197,744人(-81) 男 98,813人(-14) 女 98,931人(-67) ■世帯 86,373(1)

「市報くまがや」1月号は、73,800部作成し、広告料収入を差し引いた印刷・製本にかかる市の負担は、1部当たり16円です。「市報くまがや」は、再生紙を使用しています。